

支部だより

令和5年4月
第95号

“税金とは国民から吸い上げたモノ”とは故安倍晋三氏の国会答弁です。私事ですが、この度の確定申告では源泉の取り返しができませんでした。嘗てなかったことです(笑)。設計事務所を開設し、初めておこなった確定申告を思い出します。10万円ほどの払い戻しを受け、その全額で音楽ソフトを購入しました。つまり、その頃から“税金とは〇〇に捨てた紙切れ”と私は思ってきました。TV・新聞ではあまり報道はされていないので思い込みのようでもあります。経済的な乱れが露わになってきたように感じています。それが本当だと、今更どうにもならないかとは思いますが。遙か都会で暮らしている子供らに訊ねてみると、“納めるべき税額を申告した”との回答がありました。どうやら、愛する子供達は前向きに理解しているようでした。国家会計の枠組みにおいての収支は正しく報告されています。その枠からはみ出したモノについては知るところではないのが事実かと思えます。子供らが言うに“枠の外に良い世界があったとしても、そこへ出向くのは邪魔くさい”との事でした。加えて、“その世界がここより素晴らしい場所だと確定はできない”とか……。この度のリモート会議の一幕ですが、子供らから何かを教わったような感じでした。

さて、我々加古川支部も会計監査を正しく終え、令和5年度の予算について検討する時期となりました。創立60周年記念事業についても具体的なご提案がいろいろと出ています。春の総会では皆様のお持ちの情報やお考えをなお一層多く聞かせて頂きたいと思っています。なにより快適で愉快的な建築士会が存続するためにいろいろと材料を集めたい、とは役員一同の思いです。どうか引き続きご協力ご支援のほど、宜しくお願い致します。

(副支部長 吉備 考司)

令和5年度 第60回 加古川支部通常総会

感染予防のため自粛しておりました対面による支部通常総会を4月22日(土)、下記により開催いたします。

つきましては、同封のハガキに出欠、ご署名のうえ、4月15日(水)までに、必ず投函してください。

※ 委任状は出席の場合、無効といたします。

(1) 総会

開 会：4月22日(土)

18:30より(受付は18:15~)

場 所：兵庫県東播磨生活創造センター
(東播磨県民局)1階 講座研修室
079-421-1136

※ 同封の総会資料を持参して、ご出席ください。

(2) 懇親会

開 始：19:30頃~

場 所：海鮮居酒屋 しまたに 加古川駅前店
加古川市加古川町篠原町14-6
カノコビル2F

会 費：5,000円

※ 3年ぶりに支部総会後の懇親会を行います。感染予防のため延期しておりました令和2年秋の褒章で黄綬褒章をいただいた宮宅勇二会長のお祝いをあわせて行います。年度初めの支部行事になりますので、お忙しかとは、存じますが多くの方のご参加お待ちしております。

当日連絡先 厚生委員会

竹下孝行 090-7113-1380

永田康貴 080-3764-4179



海鮮居酒屋 しまたに 加古川駅前店のQRコード



新年ボウリング大会

新年会・新年ボウリング大会の報告

2023年2月4日 コロナの影響で開催が出来なかった新年会・新年ボウリング大会を3年ぶりに開催出来たことを大変うれしく思います。

副賞の記事を頂き大変光栄に思います。毎度同じ言葉ですが、メンバー、天候にも恵まれて優勝させて頂きました。

前回までは、段取り役で動いていましたが、竹下厚生委員長の元、青年部厚生班担当の永田君に仕切っていただいて、非常に楽しい時間を演出してくれたことに感謝し御礼を述べたいと思います。ありがとうございました。

やっぱり、このように同じ志を持ったメンバーで集まりワイワイガヤガヤするのは良いことだと改めて痛感いたしました。今後も、このような集まりに一人でも多くの士会員の方々が参加されて、日々の仕事の話、プライベートの話、恋の話などで盛り上がり英気を養っていけるような集まりになれば最高の集団になれると思います。

何年か前の支部長の言葉です。人生を楽しく豊かにする3つの間。それは時間、空間、仲間。

もっと仲間を増やして加古川支部を盛り上げていきましょう。

竹下厚生委員長、永田君お疲れ様でした。

(副支部長 長尾 淳一)



新年ボウリング大会



新年会乾杯

新しい年を迎えて早2か月、先日3年ぶりの加古川支部ボウリング大会&新年会に参加させていただきました。

新年会前日、ボウリング大会&新年会のピンゴの賞品を段取りするため、厚生委員長の竹下さんと私で神戸 DAIMARU まで出向いて買い出しに…と言うのは冗談で、東加古川のドンキホーテでそろえることに、以前は「〇〇とか××を賞品にしてた(〇〇と××に心当たりのある方はクスッと笑ってくださいとても記事には書けないです汗)」と後で聞いた話ですが、意外とまじめな竹下さんと私は皆さんがたまに使えるものを心情に、悩みに悩みぬいた厳選賞品を30分ほどで買い終わり帰路へ。

ボウリング大会と新年会の話は他の方が記事にしてると思いますので大幅に端折って、なぜか1位を取ってしまったピンゴ大会へ。

新年会の食事とお酒はほどほどに恒例のピンゴ大会を開始、ピンゴを開始して5回転もせずにリーチとなった私、まさかの10回転もせずに「ピンゴ!」に、ピンゴの段取りをしてる者がまさか1位を取るとは思はず、一瞬何か裏工作でもしたかと自分で思ってしまいました。「実際は何もしてないですよ、たまたまです(-_-)」

一番いい賞品以外を手に取りピンゴを続けることに、ただ2位が出るまでが長いのでここで小話の一つ、今年の私はくじ運がいいのか2回も1等を引いたのでこのままの流れで今宝くじを買うべきやなと思っています!?と、ここで残り10球ほどで最後の方が「ピンゴ!」に……2位以降の話はないのかと、ガラガラをまわすのに必死でそれどころではなかったのでここも端折らせていただきます。



新年会ボウリング大会表彰とピンゴゲーム

新入会員の方も参加していただいた新年会、3年ぶりの開催でしたが大いに盛り上がったのではないかと思います、今回参加できなかった方も5月に懇親会がございますので良ければご参加ください。

ちなみにボウリング大会は5位?6位?と中途

半端な順位になってしまったので、来年は2位か3位を目指して頑張りたいと思います…。

(厚生委員会 永田 康貴)



新年会支部長挨拶



新年会の様子

ええはなしやん

第 74 回

会長になって考えること

令和元年の5月の兵庫県建築士会の総会で、私が会長に指名されました。力不足の私ですが、会員の皆様が賛同してくれるなか、会長職を引き受ける決心をいたしました。

現在、士会内での問題の一つに会員減少、という問題があります。日本の人口の急激な減少並びに団塊の世代の業界からの引退等が主な原因だと思われま。その結果、会費収入の減少が事務局運営にとって大きな負担となってきているのです。そしてまた、マンパワーの衰退、という事もデメリットとなってきます。今後増々深刻化してゆくことになる、と思います。

また、会長就任後、8ヶ月後にコロナウィルス感染、というパンデミックが世界中で起こりまし

た。これによって、多くの活動、事業、研修などが中止や延期に追い込まれました。とりわけ、去年1月に予定していた、兵庫県がホスト役となってアクリエ姫路で開催する予定の近畿建築祭も、直前で中止せざるを得なくなりました。残念で、はがゆい状況が続きました。

そのような中でも、兵庫県建築士会創立70周年記念式典及び淡路への建築見学会をはじめ、各支部での見学会や研修会、又は2つの支部での周年事業を開催された事については、会員各位の熱意と努力を多いに感じました。

また、逆にコロナの副産物として、ZOOMで会議や講習がまがりなりにもできるようになったことは、大きな成果だと思います。

今後建築士会は、ある程度の会員減少は仕方ありませんが、若い会員に委員になってもらい、事業に参加する会員をいかに増やしてゆくか、ということに留意して望んでいかなければならない、と思います。会員間の親睦が大変重要になってくる、と思います。会員同志が仲良くなれば、仕事の上でも情報交換ができ、大変メリットを得ることになるのは間違いないでしょう。何かをしてくれる建築士会ではなくて、参加すれば得られるものがある建築士会であるべきだと考えます。今後も建築士会は敬愛される元気な紳士の会であってほしい、と思っています。

(兵庫県建築士会 会長 宮宅 勇二)

秋元康式・運の見方

タクシーから降りたその足に、なんと犬のウンコが直撃！このとき、作詞家の秋元康さんは感動して動けなくなったそうです。なぜ感動したのでしょうか？

場所はロサンゼルス。タクシーから降りて、一歩目がウンコ直撃だったら……。あなたならどう思うでしょうか？普通なら「ツイてない！」って思う場面です。しかし、秋元康さんは、この場面、感動してその場から一歩も動けなくなったそうです。

ウンコを踏んで感動ですよ。

一体、どういう見方をしたら、この場面で感動できるのでしょうか。

ロサンゼルスでタクシーを降りた一歩目にウンコがある確率。そしてそれを見事に踏む確率。たった一通りしかない、このウンコを踏める確率にドンピシャで行き当たることのできた。その確率の低さに思いを馳せたら、秋元さんは感動で一歩も動けなくなったそうです！

「これを踏めるやつは誰もいない！」

「す ご い な 、 お れ は」

ウンコひとつで、そこまで思える秋元さんって……。さすがです。

これぞ、ものの見方検定1級の考え方です。

エジソンは『成功とは99%の汗と1%の才能である』と言ったようですが、秋元さんは、『98%の運と1%の才能と1%の努力じゃないかと思うんですよ』と。自分より努力している人は世の中にいっぱいいる。自分より才能がある人も世の中にいっぱいいる。だからこそ、大切なのは「運」じゃないかと秋元さんは言うのです。じゃあどうすれば運がよくなるのか？それは・・・。

『自分は運があると思えばいいだけなんです』

「夢というのは、ぐ～っと全力で手を伸ばした1ミリ先に存在している」と秋元さんは言います。運がいいということは、自分の向かう未来は、×ではなく○だと思えるからです。だって運がいいんですから。つまり、嫌なことや辛いこと、思い通りにいかない現実と直面しても、その先には○が待っていると思えると、嫌なことが、未来を阻む「壁」ではなく、未来へつながる「扉」だと思えるようになるのです。「壁」だと思えば、あきらめてしまう人も出るでしょう。でも、「扉」だと思えばあきらめない。すると、1ミリ先に届くのです。

最後に、経営の神様、松下幸之助は、面接のときに必ず、こう質問したそうです。

「あなたの人生はいままでツイていましたか？」

どんなに優秀でも「ツイていません」と答えた人は採用しなかったそうです。自分は運が、ツイ

てると言える人の深層意識には、「自分の力だけじゃない」というまわりに対する感謝の気持ちが必ずあるからだろう。

どうです？

あなたはツイてますか

運がいいですか？

(ひすいこたろう著『ものの見方検定』より抜粋)

編集後記

本年度は対面による支部通常総会や懇親会が開催されます。多くの皆様が参加し、盛り上がるだろうと思うとワクワクしてきます。

「感染予防のため延期しておりました令和2年秋の褒章で黄綬褒章をいただいた宮宅勇二兵庫県建築士会会長のお祝いをあわせて行います。」ということですから、より多くの方でお祝いできればと思っています。新年会・新年ボウリング大会も開催でき、厚生委員会の皆様にも感謝です。

宮宅勇二会長に、ええはなしやんを書いて頂きました。その中でも「会員間の親睦が大変重要」と指摘されています。同じ釜の飯を食う仲間として、一致団結して世の中を盛り上げていきましょう！

(広報委員会委員長 高橋 賢吉)

※同封のハガキに出欠の返事と委任状にご署名（出欠に関わらず）をお願い致します。

※「出欠委任状ハガキ」は4月15日までにご投函ください。

連絡票

メールかFAXで送付してください。（郵便も可）

※ 住所・連絡先等の変更は必ずお知らせ下さい。（個人情報保護法に基づき管理致します）

公益社団法人 兵庫県建築士会 加古川支部
事務局／吉備建築設計室内 Tel,Fax 079-423-6350
支部長 小西 敏文 直通 TEL：090-7889-2626
E-mail：kentikusikai.kakogawasibu.2019@gmail.com

